



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社フーディソン 上場取引所 東
コード番号 7114 URL <https://foodison.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役CEO （氏名）山本 徹
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）内藤 直樹 TEL 050-1754-1990
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,974	8.2	△2	—	△1	—	△5	—
2026年3月期第1四半期	1,825	12.0	24	△64.9	23	△65.8	11	△82.0

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 △5百万円（—％） 2026年3月期第1四半期 11百万円（△82.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△1.31	—
2026年3月期第1四半期	2.49	2.46

（注）2027年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,262	2,358	72.2
2026年3月期	3,311	2,358	71.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,355百万円 2026年3月期 2,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,400	7.4	220	19.7	220	18.0	180	22.6
								40.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	4,647,640株	2026年3月期	4,642,240株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	185,733株	2026年3月期	185,733株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	4,459,030株	2026年3月期1Q	4,525,065株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかに回復しました。一方で、物価高による節約志向や為替の不安定化に加え、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の高騰、米国の通商政策や中国の不動産不況などの影響もあり、国内外ともに先行きは不透明で不確実な状況が続いています。

当社グループが属する食産業においては、所得増に伴う個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大により、需要は堅調に推移しました。しかし、原材料費の高騰、円安、エネルギー・物流・人件費の上昇に加え、深刻な人手不足といったコスト増要因が継続しており、依然として厳しい事業環境が続いています。

このような事業環境のなか、当社グループは「世界の食をもっと楽しく」をミッションとし、「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げ、事業運営に取り組んでまいりました。

BtoBコマースサービスでは、エンゲージメントの高い既存顧客への営業を強化するなどARPUおよびアクティブユーザー数の増加に向けた施策を実施いたしました。BtoCコマースサービスでは、新商品の開発や価格改定を進めるとともに、イベントの実施によって集客強化を図ってまいりました。HRサービスにおいては、生鮮スーパーマーケットや飲食店に特化した人材紹介業を展開し、営業活動を進めてまいりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,974,761千円（前年同期比8.2%増）、営業損失2,052千円（前年同期は営業利益24,201千円）、経常損失1,338千円（前年同期は経常利益23,450千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失5,848千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益11,258千円）となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

① BtoBコマースサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は1,662,744千円（前年同期比15.6%増）となりました。

魚ポチのアクティブユーザー数およびARPUが堅調に推移した結果、売上高は前第1四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

② BtoCコマースサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は259,960千円（前年同期比8.8%減）となりました。

2025年7月に1店舗を閉店した影響により、売上高は前第1四半期連結累計期間と比較して減少いたしました。なお、2026年6月末時点において9店舗を運営しております。

③ HRサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は52,056千円（前年同期比49.1%減）となりました。

既存エリアにおけるスーパーマーケットや小売店への営業に加え飲食店への営業を推進してまいりましたが、採用市場の競争激化や景気変動による求人需要の減少などの影響を受け、売上高は前第1四半期連結累計期間と比較して減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,262,299千円（前連結会計年度末：3,311,364千円）となり、前連結会計年度末と比較して49,064千円の減少となりました。

流動資産は2,949,670千円（前連結会計年度末：2,992,073千円）となり、前連結会計年度末と比較して42,403千円の減少となりました。主な要因は、商品が12,054千円、現金及び預金が6,987千円増加した一方、売掛金が58,541千円、未収入金が1,389千円減少したこと等によります。

固定資産は312,629千円（前連結会計年度末：319,290千円）となり、前連結会計年度末と比較して6,660千円の減少となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は903,751千円（前連結会計年度末：952,578千円）となり、前連結会計年度末と比較して48,827千円の減少となりました。

流動負債は649,859千円（前連結会計年度末：689,579千円）となり、前連結会計年度末と比較して39,720千円の減少となりました。主な要因として、未払金が6,451千円、賞与引当金が1,686千円、資産除去債務が1,435千円増加した一方、買掛金が27,114千円、未払法人税等が23,222千円減少したこと等によります。

固定負債は253,891千円（前連結会計年度末：262,998千円）となり、前連結会計年度末と比較して9,106千円の減少となりました。主な要因として、長期借入金が7,058千円減少したこと等によります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,358,548千円（前連結会計年度末：2,358,786千円）となり、前連結会計年度末と比較して237千円の減少となりました。要因として、資本金及び資本剰余金が3,580千円、新株予

約権が2,030千円増加した一方、親会社株主に帰属する四半期純損失5,848千円を計上したことにより利益剰余金が減少したこと等によります。この結果、自己資本比率は72.2%（前連結会計年度末71.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月15日の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,006,684	2,013,671
売掛金	707,923	649,381
商品	233,767	245,821
貯蔵品	808	855
未収入金	11,951	10,562
その他	30,938	29,376
流動資産合計	2,992,073	2,949,670
固定資産		
有形固定資産	200,002	194,640
無形固定資産	9,923	12,640
投資その他の資産		
繰延税金資産	20,439	17,286
その他	92,159	91,295
貸倒引当金	△3,233	△3,233
投資その他の資産合計	109,364	105,348
固定資産合計	319,290	312,629
資産合計	3,311,364	3,262,299
負債の部		
流動負債		
買掛金	380,651	353,537
1年内返済予定の長期借入金	38,632	36,552
リース債務	3,280	3,313
未払金	111,547	117,998
未払費用	82,328	75,061
未払法人税等	25,484	2,262
契約負債	4,706	5,638
賞与引当金	—	1,686
株主優待引当金	10,565	9,999
資産除去債務	—	1,435
返金負債	2,580	1,650
その他	29,803	40,723
流動負債合計	689,579	649,859
固定負債		
長期借入金	115,318	108,260
リース債務	3,017	2,177
資産除去債務	142,713	141,714
その他	1,948	1,740
固定負債合計	262,998	253,891
負債合計	952,578	903,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	893,067	894,857
資本剰余金	1,383,332	1,385,122
利益剰余金	281,299	275,451
自己株式	△200,267	△200,267
株主資本合計	2,357,432	2,355,163
新株予約権	1,353	3,384
純資産合計	2,358,786	2,358,548
負債純資産合計	3,311,364	3,262,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,825,069	1,974,761
売上原価	1,184,568	1,325,639
売上総利益	640,500	649,121
販売費及び一般管理費	616,299	651,173
営業利益又は営業損失(△)	24,201	△2,052
営業外収益		
受取利息	8	997
講演料等収入	27	—
その他	87	200
営業外収益合計	123	1,197
営業外費用		
支払利息	613	483
支払手数料	232	—
その他	28	0
営業外費用合計	874	483
経常利益又は経常損失(△)	23,450	△1,338
特別損失		
固定資産除却損	424	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	3,540	—
減損損失	6,543	—
特別損失合計	10,507	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,943	△1,338
法人税、住民税及び事業税	4,093	1,357
法人税等調整額	△2,408	3,152
法人税等合計	1,684	4,510
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,258	△5,848
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	11,258	△5,848

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,258	△5,848
四半期包括利益	11,258	△5,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,258	△5,848

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	6,699千円	6,707千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。